

科目名	知識工学Ⅱ Knowledge Engineering II			担当教員	白石 啓一		
学年	5年	学期	後期	履修条件	選択	単位数	1
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	12C05_30912	単位区別	履修
学習目標	知識工学では、人工知能一人の知的な営みを機械によって処理する試みの工学的側面を扱う。知識工学の基礎である述語論理・知識表現を習得し、例題を通して、応用問題へ柔軟に対応できる力を養う。						
進め方	教科書を基に各学習項目ごとの内容と例題の解説を行う。練習問題については課題とするので、各自自習しておくこと。適宜、練習問題・類題のレポート・小テストを課す。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1.述語論理(4) 2.スコールム標準形(4) 3.導出原理(4) 4.論理による問題解決(4)			述語論理式による知識表現を知り、論理式を適切に処理できる。 D2:12 導出と単一化を知り、簡単な問題に適用できる。 D2:12			
	[後期中間試験](2)						
	5.試験問題の解答(2) 6.知識表現(2) 7.プロダクション・システム(4) 8.意味ネットワーク(4)			知識表現に複数の方法があることを理解し、適切に処理できる。 D2:12 意味ネットワーク・ルールにより簡単な知識を表現できる。また、それらを使い簡単な知識処理を行うことができる。 D2:12			
	後期末試験						
	10.試験問題の解答(2)						
評価方法	定期試験を 60%，レポート・発表回数または自主レポート・小テストを 40%の比率で評価する。						
履修要件	図や文字列の比較ができること。知識工学Ⅰを履修していること。						
関連科目	知識工学Ⅰ(5学年)→知識工学Ⅱ(5学年)						
教材	教科書：太原育夫著「新人工知能の基礎知識」近代科学社						
備考	学習相談時間は月曜日放課後(16:20-17:00)。メール等で予約することが望ましい。メールでの質問も内容によって受付可。						